

第 1 4 回 定期 総 会

と き：令和 7 年 6 月 2 7 日（金） 1 6 時開会

ところ：福岡市中央区天神 4－8－1 5

福岡ガーデンパレス 3 階 宝満

一般社団法人 福岡県専修学校各種学校協会

目 次

◆ 報 告 事 項

- 1. 令和6年度事業報告の件 2
- 2. 令和7年度事業計画及び予算の件 12

◆ 決 議 事 項

- 第1号議案 令和6年度の計算書類等承認の件 17

令和6年度 事業報告の件

<事業概要>

1. 職業実践専門課程制度の普及促進と質的な充実の推進

職業実践専門課程の認定校に対し、継続して福岡県より助成された。教育の質的向上を目指して、第三者による評価体制の検討を進めた。

2. 積極的な情報発信と専修学校各種学校の社会的地位向上に向けた取組

職業実践専門課程を軸に、産業界と連携して多様な職業人材を社会に輩出している現状を広く発信した。

3. 私立学校法、学校教育法の一部改正への理解と周知

法改正の概要を研修会により周知し、会員校のガバナンス強化へ繋げた。私立学校法改正では、年度内にすべての会員校の寄附行為変更が受理された。

4. 協会事業の活性化

委員会の構成員を増員して運営体制を強化した。委員を中心に活発に活動し、それぞれの役割を果たした。

<事業内容>

1. 研修事業〔研修部会〕

(1) 新任教員研修

(一財) 職業教育・キャリア教育財団との共催により新任教員研修を実施した。

開催日：令和6年8月6日（火）～8日（木）

会 場：福岡朝日ビル 地下1階 16号会議室

受講者：42名

内 容：

実施日	研修科目	講 師	時 間
8月6日(火)	専修学校教育のあり方と授業実践	中村学園大学 教育学部 講師 鶴田 百々	8時間
8月7日(水)	若者のキャリア形成の困難と 専門学校の意義・役割	福岡大学 人文学部 教授 植上 一希	4時間
	いざという時の応急手当	福岡医健・スポーツ専門学校 救急救命公務員科 学科長 川野剛	4時間
8月8日(木)	専修学校教育のあり方と授業実践	福岡教育大学 教育心理研究ユニット 教授 生田 淳一	8時間

(2) 中堅教職員研修

中堅教員の指導力を高める目的で実施した。

と き	と こ ろ	時間	人員	内 容
令和7年 2月4日(火)	福岡市博多区 博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル	10:00 ～ 16:40	22名	講師 日本経営危機管理協会 認定講師 野関由味子 「リスクマネジメント (事故後の緊急対応)」

(3) 事務担当者研修

法改正の周知と事務担当者の実践力を高めるために実施した。

と き	と こ ろ	時間	人員	内 容
令和6年 7月25日(木)	福岡市博多区 博多駅中央街2-1 博多バスターミナル	15:00 ～ 17:00	51名	講師 福岡県専修学校各種学校協会 理事・評価・研修委員会 委員長 田所徹夫 全国専修学校各種学校 総連合会 参与 菊田 薫 「私立学校法改正 フォローアップ研修」
令和7年 2月25日(火)	福岡市中央区天神4-8-15 福岡ガーデンパレス	14:00 ～ 16:30	29名	講師 公認会計士 首藤 恒之 「改正学校法人会計基準の 解説と対応について」
3月13日(木)	福岡市中央区天神4-8-15 福岡ガーデンパレス	15:00 ～ 17:00	73名	講師 福岡大学 人文学部 教授 植上 一希 「専門学校の学校評価の 見直しについて」 三菱総合研究所 人材・キャリア事業本部 主任研究員 藪本 沙織 「単位制への移行について」

(4) 人権・同和教育研修

福岡県私学振興課との共催による人権・同和教育研修を実施した。

と き	と こ ろ	時間	人員	内 容
令和6年 11月29日(金)	福岡市中央区天神4-8-15 福岡ガーデンパレス	14:00 ～ 16:00	99名	講師 福岡県福祉労働部 人権・同和対策局講師団 講師 久保井 摂 「『自立』『自律』とは 障害者総合支援法改正の歴史 に照らし考える」
令和7年 2月21日(金)	福岡市中央区天神4-8-15 福岡ガーデンパレス	14:00 ～ 16:00	85名	講師 福岡県教育庁 教育振興部 人権・同和教育課 指導班 指導主事 永松 修 「個別的な人権課題に対する取組 ～合理的配慮の提供について～」

(5) 県外研修

教育の質的向上と人材育成を目的に先進的教育機関等を視察した。

と き	と こ ろ	時間	人員	内 容
令和6年 10月24日(木) ～25日(金)	京都府・福井県		12名	学校訪問 海上保安学校 学校法人青池学園

(6) 新春講演会

教職員の見識を広げ、教養を磨くために講演会を実施した。

と き	と ころ	時間	人員	内 容
令和 7 年 1 月 16 日 (木)	福岡市博多区 博多駅前3-3-3 ANAクラウンプラザ ホテル福岡	16:10 ～ 17:40	35名	講師 作家 藤岡 陽子 「私は、おきあがりこぼし 人生は何度でも挑戦できる」

(7) 学校評価の充実

学校教育法改正により一部の専門学校から外部評価が義務化されることを受けて、第三者評価の準備を始めた。

2. 出版事業〔広報委員会〕

(1) 2025年度版 福岡県専門学校案内（オフィシャルガイドブック）の発刊

福岡県高等学校進路指導研究協議会（高進協）からも推薦を頂いており、九州・山口地区の高等学校等に無料配布した。

掲載専門学校 64校 発行部数：4,000冊

(2) ホームページの更新

パソコン、スマートフォン向けホームページの更新

(3) 機関紙の発行

令和 6 年 8 月 7 日に福専各会報（No. 79 号）を発刊し会員等に配布した。

(4) 専門学校の強みを効果的に発信する取組として、第 2 回広報セミナーを開催した。

と き	と ころ	時間	人員	内 容
令和 6 年 12 月 10 日 (火)	福岡市中央区天神4-8-15 福岡ガーデンパレス	15:00 ～ 16:00	36名	講師 久留米大学文学部 講師 小田 茜 「専門学校の強みの伝え方～ 専門学校生のキャリア形成・ 学びの意義の観点から～」

3. スポーツ振興・健康増進事業〔体育委員会〕

(1) 第 35 回福岡県専門学校体育大会

前年度増の 3 法人 29 校が出場し、上位入賞者は九州ブロック大会へ出場した。監督者会議において初めて熱中症対策セミナーを開催し、選手の健康対策に努めた。

後 援：福岡県・福岡県教育委員会・福岡市・福岡市教育委員会・粕屋町・粕屋町教育委員会・NHK福岡放送局・西日本新聞社

協 力：ナガセケンコー株式会社・株式会社モルテン

開会式および閉会式：各競技会場にて開催

競 技：

競技種目	開催日	会 場
軟式野球	9月10日(火)～12日(木)	香椎浜公園 野球場
フットサル	9月10日(火)～11日(水)	ペナスタ博多
バレーボール	9月10日(火)～11日(水)	福岡市民体育館
バスケットボール	9月10日(火)～12日(木)	粕屋町総合体育館

卓 球	9月10日(火)	博多体育館
テニス・ソフトテニス	9月18日(水)	博多の森テニス競技場
バドミントン	9月10日(火)	中央体育館

(2) 第43回九州ブロック専門学校体育大会（宮崎大会）

県大会上位入賞者（チーム）が参加した。

主 管：一般社団法人 宮崎県専修学校各種学校連合会

開会式：令和6年11月14日（木） 各競技会場にて開催

競 技：令和6年11月14日（木）～15日（金）

4. 認定・表彰事業

(1) 教員認定証等の交付

新任教員研修を48時間受講し、資格を取得した教員7名に教員認定証を交付した。

(2) 教職員、学習者表彰状の交付

（一財）職業教育・キャリア教育財団の教職員表彰を4名、学習者表彰を61名に交付した。

(3) 優良学生・生徒の表彰（協会会長賞）

令和6年度優良卒業生に対し、協会会長賞を210名に交付した。

(4) 永年勤続教職員表彰の実施

開催日：令和6年6月27日（木） 於 福岡ガーデンパレス

表彰者：勤続40年1名、30年2名、20年13名、10年27名、5年14名

計57名

(5) 社会教育功労者表彰者の紹介

社会教育の推進に効果を上げて他の模範と認められるものとして、文部科学大臣より表彰された。

表彰者：田所 徹夫 先生（専門学校九州テクノカレッジ 理事長・校長）

表彰日：令和7年2月28日（金） 於 文部科学省講堂

5. 留学生支援事業〔留学生委員会〕

(1) 福岡出入国在留管理局の支援により留学生担当教職員研修を開催した。

と き	と こ ろ	時間	人員	内 容
令和6年 10月18日(金)	福岡市中央区天神 4-8-15 福岡ガーデンパレス	14:00 ～ 16:30	66名	講師 出入国在留管理庁 福岡出入国在留管理局 留学・研修審査部門 入国審査官 梶原 崇人 「出入国管理行政について」

(2) 第1回外国人留学生就労支援功労者表彰の実施

外国人留学生の就労に対して顕著な取組みをされた企業を就労支援功労者として表彰した。

表彰日：令和6年6月27日（木） 於 福岡ガーデンパレス

表彰者：アトム株式会社、株式会社マネジメントリサーチ(トリゼンダイニンググループ)、
いすゞ自動車、九州株式会社、北九州日産モーター株式会社、
アルテンジャパン株式会社、株式会社テクノプロ・エンジニアリング社、
国際航空旅客サービス株式会社(WAPS)

<振興対策>

1. 議会、関係官庁への働きかけ

(1) 補正予算

①物価高騰による緊急対策支援として「私立専修学校物価高騰対策支援金」(27,511 千円)が給付された。

(2) 運営費等

①職業実践専門課程を設置する専門学校に対し「私立専修学校職業実践専門課程促進事業補助金」(10,092 千円)が交付された。

②高等専修学校(大学入学資格付与校)に対し「私立専修学校高等課程経常費補助金」(20,270 千円)が交付された。

③専修学校各種学校における教具等の設備充実を図るため「私立専修学校各種学校設備費補助金」(44,955 千円)が交付された。

(3) 授業料減免等

①修学支援制度により授業料減免した専門学校に対し、「私立専門学校授業料等減免補助金」(3,080,722 千円)が交付された。

②高等専修学校の授業料減免に対し「私立高等学校等学校納付金軽減補助金」(37,779 千円)が交付された。

③高等専修学校生の授業料支援として「私立高等学校等就学支援金交付金」(315,952 千円)が支給された。

④高等専修学校生の教科書費等の支援として「私立高等学校等奨学給付金」(36,851 千円)が交付された。

(4) 団体補助

研修事業費等補助金(1,925 千円)が福専各に交付された。

(5) 福岡県私学振興議員連盟と私学7団体との要望懇談会

開催日：令和6年12月13日(金)

会 場：福岡ガーデンパレス

出席者：会長、副会長、事務局

内 容：当協会からは次の点について要望した。

①原油価格・物価高騰の影響に対する支援について

②設備費補助金増額について

③文部科学大臣「職業実践専門課程」認定校への助成増額について

④高等専修学校に対する経常費助成増額と国による地方財政措置について

⑤高等学校新卒者受け入れに関して、福岡県立の公共職業能力開発施設との役割分担徹底について

2. 会員情報(令和7年3月31日現在：専修学校88校、各種学校3校、賛助会員35社)

(1) 入会

【正会員】なし

【賛助会員】6社

①株式会社学情(令和6年4月1日)

②株式会社イトクロ(令和6年4月24日)

③株式会社アクセスネクステージ(令和6年7月12日)

④株式会社チヨダ(令和6年8月6日)

⑤いすゞ自動車九州株式会社(令和6年10月3日)

⑥日本テクノ株式会社（令和6年10月22日）

(2) 退会

【正会員】 3校

①福岡スクールオブミュージック高等専修学校（令和6年4月10日）

②福岡ホテル・観光&ウェディング専門学校（令和6年4月12日）

③専門学校公務員ゼミナール（令和7年3月31日）

【賛助会員】 4社

①ブックオフコーポレーション株式会社（令和6年4月19日）

②皐月書院（令和7年2月12日）

③菅原海事事務所（令和7年2月17日）

④株式会社アネッツ・テレサポート（令和7年3月17日）

<会議運営> 別紙参照

<協会総会・理事会報告>

月	日	曜	摘 要	会 場
6	年			
5	15	水	会計及び業務監査	協会事務局
	28	火	第1回理事会 (1)決議事項 ①令和5年度事業報告承認の件 ②令和5年度計算書類等の承認の件 ③令和6年度予算修正の件 ④第13回定期総会招集の件 ⑤理事改選の件 ⑥監事改選の件 ⑦賛助会員入会承認の件 ⑧就業規則等改正の件 ⑨その他 (2)報告事項 ①令和6年度要望準備について ②九州ブロック大会案内 ③全専各連・全専協定例総会案内 ④令和6年度 永年勤続教職員表彰者 ⑤令和8年度入学者入試にあたって ⑥その他	福岡ガーデンパレス
6	27	木	第13回定期総会 (1)報告事項 ①令和5年度事業報告の件 ②令和6年度事業計画及び予算の件 (2)決議事項 ①令和5年度の計算書類等承認の件 ②理事改選の件 ③監事改選の件	福岡ガーデンパレス
7	19	金	第2回理事会 (1)決議事項 ①福岡県への要望事項の件 ②賛助会員規約改正の件 ③賛助会員入会承認の件 ④その他 (2)報告事項 ①各委員会報告 ②その他	福岡ガーデンパレス
12	6	金	第3回理事会 (1)決議事項 ①令和8年度九州ブロック大会（福岡大会）準備の件 ②賛助会員入会承認の件 ③就業規則一部改正の件 ④その他	福岡ガーデンパレス

月	日	曜	摘 要	会 場
7 3	年 27	木	(2) 報告事項 ①各委員会報告 ②福岡県への要望事項（最終版） ③令和8年度要望準備について ④危機管理マニュアルモデル作成について ⑤その他 第4回理事会 (1) 決議事項 ①令和7年度の基本方針・事業計画・収支予算案の件 ②令和8年度九州ブロック大会（福岡大会）予算の件 ③第2回外国人留学生就労支援功労者表彰の件 ④育児・介護休業等に関する規程の新設および就業規則改正の件 ⑤正会員入会承認の件 ⑥その他（第三者評価の推進について） (2) 報告事項 ①各委員会報告 ②一般社団法人STATICE 障害者支援の協力について ③スクールロイヤー協賛金について ④福岡県知事選挙報告 ⑤その他	福岡ガーデンパレス

<全専各連九州ブロック協議会報告>

月	日	曜	摘 要	会 場
6 5	年 13	月	全専各連九州ブロック協議会第1回会長会議 ①令和5年度事業報告 ②令和6年度九州ブロック大会（鹿児島大会）の件 ③第43回九州ブロック専門学校体育大会（宮崎大会）の件 ④役員候補選出の件 ⑤その他（各県報告等）	オリエンタルホテル福岡
7	26	金	全専各連九州ブロック協議会第2回会長会議 ①令和6年度九州ブロック大会（鹿児島大会）の件 ②令和7年度九州ブロック大会（熊本大会）の件 ③第43回九州ブロック専門学校体育大会（宮崎大会）の件 ④第44回九州ブロック専門学校体育大会（佐賀大会）の件 ⑤その他（各県提出議案） 全専各連九州ブロック協議会第1回体育部会 ①第43回九州ブロック専門学校体育大会（宮崎大会）について ②その他 全専各連九州ブロック協議会総会 (1) 審議事項 ①令和5年度事業報告 ②役員改選の件 ③各県提出議案 ④宣言文採択	鹿児島サンロイヤルホテル 鹿児島サンロイヤルホテル 鹿児島サンロイヤルホテル

月	日	曜	摘 要	会 場
11	11	月	九州ブロック専門学校体育大会 監督者会議	オンライン
	14	木	九州ブロック専門学校体育大会（宮崎大会）（～15日）	宮崎市体育館 他
7	年			
1	30	木	全専各連九州ブロック協議会第2回体育部会 ①第43回九州ブロック専門学校体育大会（宮崎大会）報告 ②第44回九州ブロック専門学校体育大会（佐賀大会）運営について ③その他	麻生塾12号館

<その他委員会報告>

月	日	曜	摘 要	出 席 者	会 場
6	年				
4	19	金	全専各連事務担当者会議	事務局	アルカディア市ヶ谷
5	22	水	第1回正副会長会		福岡ガーデンパレス
	28	火	人権問題に係る連絡協議会	事務局	オンライン
6	7	金	第1回評価・研修委員会		吉塚合同庁舎
	13	木	福岡県教育庁 学校安全担当者研修会	事務局	オンライン
	18	火	福岡県高等学校進路指導研究協議会総会	事務局	九州産業大学
	19	水	全専各連第73回定例総会・第139回理事会	会長	アルカディア市ヶ谷
	20	木	全国専門学校協会定例総会・理事会	会長、西田副会長、田所理事	アルカディア市ヶ谷
	21	金	私立学校法改正説明会（福岡県主催）		福岡県庁
7	3	水	第1回体育委員会		麻生塾
	10	水	第2回正副会長会		福岡ガーデンパレス
	12	金	人づくり・県民生活部 人権・同和問題研修会	事務局	福岡県庁
7	24	水	福岡県専門学校体育大会抽選会・熱中症対策セミナー		福岡朝日ビル
	25	木	第2回評価・研修委員会 私立学校法改正フォローアップ研修		博多バスターミナル 博多バスターミナル
8	6	火	新任教員研修（～8日） 福岡県職業能力開発課との協議	会長、竹口理事、事務局	福岡朝日ビル 福岡県庁
	19	月	全国バスケットボール選手権大会 歓迎レセプション	会長	ホテルニュープラザ久留米
	20	火	全国バスケットボール選手権大会（～23日）	会長	久留米総合スポーツセンター
9	10	火	第35回福岡県専門学校体育大会（～18日）		福岡市民体育館他
10	9	水	第2回体育委員会		麻生塾10号館
	18	金	留学生担当教職員研修		福岡ガーデンパレス
	21	月	学校評価ガイドライン改正検討と中間報告会	会長	アルカディア市ヶ谷
	24	木	京都府・福井県 県外研修会（～25日）		海上保安学校・青池学園
11	5	火	第1回留学生委員会		NDS天神ビル
	8	金	第三者評価連絡協議会・拡大研修会		オンライン
	20	水	第1回福岡県地域職業能力開発促進協議会	田所理事	第五博多偕成ビル
	21	木	第1回広報委員会		香蘭FD専門学校
	22	金	都道府県協会等代表者会議	会長	アルカディア市ヶ谷
	25	月	全国専門学校教育研究会FDセミナー		リファレンス駅東ビル
	28	木	第3回正副会長会		福岡ガーデンパレス
	29	金	第1回人権・同和教育研修		福岡ガーデンパレス

月	日	曜	摘 要	出 席 者	会 場	
12	9	月	高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会	田所理事	中小企業振興センター	
	10	火	広報セミナー・発刊説明会		福岡ガーデンパレス	
	13	金	私学7団体要望懇談会	会長、副会長	福岡ガーデンパレス	
	17	火	九州の自立を考える会 総会・広域セミナー	事務局	博多サンヒルズホテル	
	18	水	全専各連管理者研修会		オンライン	
	19	木	全国専門学校教育研究会 SDセミナー	事務局	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	
	7	年				
	1	9	木	第3回評価・研修委員会		吉塚合同庁舎
	16	木	新春講演会・賀詞交歓会		ANAクラウンプラザホテル	
	27	月	第2回広報委員会・監修		香蘭FD専門学校	
	2	4	火	中堅教員研修「リスクマネジメント」		福岡朝日ビル
	5	水	職業実践専門課程の第三者評価フォーラム2025		オンライン	
1	17	月	卒業生のための協会会長賞、学習者表彰状交付		県庁会議室	
	19	水	福岡県行政書士会主催 留学生担当者との情報交換会		アクロス福岡	
	21	金	第2回人権・同和教育研修		福岡ガーデンパレス	
	25	火	改正学校法人会計基準説明会		福岡ガーデンパレス	
	27	木	全専各連・全専協理事会合同会議	会長	アルカディア市ヶ谷	
			第3回体育委員会		麻生塾	
	3	5	水	第2回福岡県地域訓練職業能力開発促進協議会	事務局	第五博多偕成ビル
	11	火	第2回留学生委員会		NDS天神ビル	
	12	水	TCE財団 第152回理事会・100回評議員会	会長	アルカディア市ヶ谷	
	13	木	第4回評価・研修委員会		福岡ガーデンパレス	
			学校教育法の一部改正に関する説明会		福岡ガーデンパレス	
	14	金	第4回正副会長会		福岡ガーデンパレス	

令和7年度 事業計画及び予算の件

＜基本方針＞

1. 職業実践専門課程の質保証としての第三者評価推進
2. 積極的な情報発信と専修学校各種学校の社会的地位向上に向けた取組
3. 専修学校制度制定50周年記念の広報
4. 留学生受入れの推進
5. 協会事業の活性化

＜事業内容＞

1. 研修事業〔評価・研修委員会〕

学校評価への信頼性の確保と教員の質向上を目指して活動する。

(1) 新任教員研修（8月）

専修学校教育における原理原則を実践的に学ぶためのカリキュラムに基づき、新任教員に対し、専修学校教員として必要な基礎知識を身につけさせ、今後の専修学校教育を担う人材の育成を目的に開催する。

(2) 中堅教職員研修（2月）

新任教員研修カリキュラム修了程度有能力を有する教員を対象に、後進の指導等を含め専修学校教育の振興に尽力することが期待される中核的・専門的な役割を担う中堅教員の育成を目的に開催する。

(3) 人権・同和教育研修（11月、2月）

人権問題に関する基本的な知識を醸成することを目的に福岡県私学振興課との共催で開催する。

(4) 県外研修（10月）

教育の質的向上と人材育成を目的に先進的教育機関等を視察する。

(5) 新春講演会（1月）

新たな年の始まりへの期待やモチベーションアップを目的に講演会を開催する。

(6) 危機管理マニュアルモデルの作成

顧問弁護士の協力を得てマニュアルモデルを作成し、研修により普及を図る。

(7) 学校評価の推進

学校教育法改正により外部からの評価が努力義務化されたことを受け、第三者評価を推進する。

2. 出版事業〔広報委員会〕

(1) 専修学校制度制定50周年記念号「2026年度版 福岡県専門学校案内」発刊（4月）

掲載専門学校：62校 発行部数：4,000冊

主な配布先：九州・沖縄・山口県の高等学校、高等専修学校、保護者、公共施設等

(2) 専門学校案内と連動したパソコン、スマホ向けホームページの更新（5月）

(3) 広報セミナーの開催（12月）

3. スポーツ振興・健康増進事業〔体育委員会〕

専門学校生がスポーツを通じて親睦を深め、健康増進を図り、学習意欲の高揚を目的に開催する。

(1) 第36回福岡県専門学校体育大会

開会式および閉会式：各競技会場

競技：令和7年9月9日（火）～19日（金）

競技種目	開催日	会 場
軟式野球	9月17日(水)～19日(金)	香椎浜公園 野球場
フットサル	9月17日(水)～18日(木)	ペナスタ博多
バレーボール	9月17日(水)～19日(金)	福岡市民体育館
バスケットボール	9月 9日(火)～11日(木)	粕屋町総合体育館
卓 球	9月17日(水)	博多体育館
テニス（硬式・ソフト）	9月18日(水)～19日(木)	博多の森テニス競技場
バドミントン	9月17日(水)～18日(木)	中央体育館

(2)第44回九州ブロック専門学校体育大会

令和7年11月13日（木）～14日（金） 於：佐賀県

4. 認定・表彰事業

(1)教員認定証等の交付

教員認定証の申請（1月）及び交付（3月）

(2)永年勤続教職員表彰

専修学校及び各種学校の発展向上に寄与し、所定の年数勤務した教職員の表彰（6月）

(3)優良学生・生徒の表彰（協会会長賞）

専修学校及び各種学校の地位向上に対して、顕著な功績のあった学生・生徒の表彰（2月）

(4)教職員、学習者表彰状の交付

一般財団法人職業教育・キャリア教育財団の学習者表彰状の交付（2月）

(5)専修学校制度制定50周年記念表彰者の推薦

教育功労者表彰および全国専修学校各種学校総連合会会長表彰の候補者推薦

○専修学校制度制定50周年記念式典

主催：全国専修学校各種学校総連合会

日程：令和7年7月4日（金）

会場：アルカディア市ヶ谷

5. 留学生支援事業〔留学生委員会〕

(1)外国人留学生の就労を支援された優良企業の表彰（6月）

(2)入国管理局と連携した在留資格研修の実施（10月）

(3)日本語教育機関の認定に向けた支援

(4)重点的課題の設定と取り組み

<振興対策>

1. 議会、関係官庁、諸団体への働きかけ（補助金の要望、私立学校教育功労者推薦等）
2. 職業実践専門課程認定制度の普及
3. 会員の入会促進
4. スクールロイヤーによる相談窓口の開設

<会議運営>

1. 定期総会

令和6年度事業報告・収支決算報告等を予定議題とする定期総会を開催する。

2. 理事会

協会の基本方針を審議するための理事会を年4回開催する。

3. 正副会長会議

理事会運営を円滑に進めるための補助機関として、正副会長会議を年数回開催する。

収支予算書

令和 7年 4月 1日から 令和8年 3月31日まで

一般社団法人福岡県専修学校各種学校協会

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取入会金	(300,000)	(0)	(300,000)	
受取入会金	300,000	0	300,000	3校
受取会費	(18,000,000)	(17,000,000)	(1,000,000)	
正会員受取会費	17,000,000	16,000,000	1,000,000	専修学校・各種学校
賛助会員受取会費	1,000,000	1,000,000	0	賛助会員(企業)
事業収益	(8,460,500)	(8,716,500)	(△ 256,000)	
研修事業収益	1,705,000	1,660,000	45,000	新任、新春講演会、県外研修
出版事業収益	3,591,500	3,668,500	△ 77,000	専門学校案内
スポーツ振興事業収益	2,900,000	2,970,000	△ 70,000	体育大会参加料
教員認定事業収益	99,000	198,000	△ 99,000	教員認定料
表彰事業収益	165,000	220,000	△ 55,000	学習者表彰手数料
受取補助金等	(2,163,000)	(2,215,000)	(△ 52,000)	
受取地方公共団体補助金	1,925,000	1,925,000	0	福岡県補助金
受取民間補助金	238,000	290,000	△ 52,000	TCE財団交付金
受取負担金	(200,000)	(0)	(200,000)	
受取負担金	200,000	0	200,000	スクールロイヤー利用料
雑収益	(1,002,000)	(1,062,000)	(△ 60,000)	
受取利息	2,000	2,000	0	預金利息
雑収益	1,000,000	1,060,000	△ 60,000	保険手数料他
経常収益計	30,125,500	28,993,500	1,132,000	
(2) 経常費用				
事業費	(11,902,000)	(11,720,000)	(182,000)	
会議費	730,000	760,000	△ 30,000	研修、スポーツ振興事業
旅費交通費	1,205,000	1,018,000	187,000	県外研修、出張費
通信運搬費	562,000	412,000	150,000	専門学校案内送料他
消耗品費	561,000	612,000	△ 51,000	記念品、体育トロフィー他
印刷製本費	2,150,000	1,990,000	160,000	専門学校案内他
広告宣伝費	1,420,000	1,420,000	0	HP更新
賃借料	2,000,000	2,150,000	△ 150,000	研修会場、スポーツ会場
諸謝金	1,960,000	2,030,000	△ 70,000	研修講師、審判料
租税公課	0	0	0	消費税
支払負担金	563,000	597,000	△ 34,000	九州体育参加、表彰手数料
支払助成金	640,000	700,000	△ 60,000	九州体育大会遠征補助金
雑費	111,000	31,000	80,000	飲料等

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
管理費	(17,380,000)	(17,180,000)	(200,000)	
給料手当	9,300,000	9,900,000	△ 600,000	事務局職員
退職給付費用	60,000	120,000	△ 60,000	事務局職員
福利厚生費	1,400,000	1,500,000	△ 100,000	事務局職員
会議費	750,000	600,000	150,000	総会、理事会
旅費交通費	350,000	200,000	150,000	出張費
通信運搬費	250,000	350,000	△ 100,000	切手代、電話代
減価償却費	1,400,000	1,400,000	0	備品・無形固定資産減価償却費
消耗品費	200,000	200,000	0	コピー代
印刷製本費	150,000	150,000	0	総会資料、会報印刷
賃借料	1,800,000	1,800,000	0	事務所家賃、システム管理
渉外慶弔費	100,000	100,000	0	御祝金等
諸謝金	690,000	30,000	660,000	弁護士顧問料他
租税公課	30,000	30,000	0	印紙税、利子源泉税
支払負担金	200,000	100,000	100,000	諸会費
雑費	700,000	700,000	0	顧問料 他
経常費用計	29,282,000	28,900,000	382,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	843,500	93,500	750,000	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	843,500	93,500	750,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	843,500	93,500	750,000	
法人税・住民税及び事業税	(71,000)	(71,000)	(0)	
当期一般正味財産増減額	772,500	22,500	750,000	
一般正味財産期首残高	86,376,589	84,624,651	1,751,938	
一般正味財産期末残高	87,149,089	84,647,151	2,501,938	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	87,149,089	84,647,151	2,501,938	

貸借対照表

令和7年3月31日現在

一般社団法人福岡県専修学校各種学校協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現金預金	61,474,382	57,871,576	3,602,806
未収会費	30,000	30,000	0
未 収 金	1,963,817	2,355,136	△ 391,319
前 払 金	6,581	8,061	△ 1,480
流動資産合計	63,474,780	60,264,773	3,210,007
2. 固 定 資 産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
記念事業引当特定資産	6,000,000	6,000,000	0
広報事業引当特定資産	9,000,000	9,000,000	0
職業教育推進引当特定資産	3,000,000	3,000,000	0
専各振興対策引当特定資産	2,000,000	2,000,000	0
九州ブロック大会引当特定資産	1,000,000	1,000,000	0
備品取得引当特定資産	700,000	700,000	0
特定資産合計	21,700,000	21,700,000	0
(3) その他の固定資産			
什器備品	20,629	291,061	△ 270,432
電話加入権	1,500	1,500	0
無形固定資産	2,653,640	3,834,160	△ 1,180,520
その他固定資産合計	2,675,769	4,126,721	△ 1,450,952
固定資産合計	24,375,769	25,826,721	△ 1,450,952
資産合計	87,850,549	86,091,494	1,759,055
II 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
未 払 金	1,000,606	1,038,960	△ 38,354
預り金	230,754	289,483	△ 58,729
未払法人税等	71,000	71,000	0
未払消費税等	171,600	67,400	104,200
流動負債合計	1,473,960	1,466,843	7,117
2. 固 定 負 債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,473,960	1,466,843	7,117
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	86,376,589	84,624,651	1,751,938
(うち特定資産への充当額)	(21,700,000)	(21,700,000)	(0)
正味財産合計	86,376,589	84,624,651	1,751,938
負債及び正味財産合計	87,850,549	86,091,494	1,759,055

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から 令和 7年 3月31日まで

一般社団法人福岡県専修学校各種学校協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	(0)	(500,000)	(△ 500,000)
受取入会金	0	500,000	△ 500,000
受取会費	(17,963,800)	(17,049,800)	(914,000)
正会員受取会費	16,898,800	16,104,800	794,000
賛助会員受取会費	1,065,000	945,000	120,000
事業収益	(8,447,050)	(9,992,650)	(△ 1,545,600)
研修事業収益	1,619,900	1,160,000	459,900
出版事業収益	3,668,500	3,597,000	71,500
スポーツ振興事業収益	2,906,200	4,813,800	△ 1,907,600
教員認定事業収益	69,300	188,100	△ 118,800
表彰事業収益	183,150	233,750	△ 50,600
受取補助金等	(3,073,916)	(2,776,077)	(297,839)
受取国庫補助金	855,000	0	855,000
受取地方公共団体補助金	1,925,000	2,311,529	△ 386,529
受取民間補助金	293,916	464,548	△ 170,632
雑収益	(1,431,099)	(1,468,437)	(△ 37,338)
受取利息	3,046	470	2,576
雑収益	1,428,053	1,467,967	△ 39,914
経常収益計	30,915,865	31,786,964	△ 871,099
(2) 経常費用			
事業費	(11,451,538)	(13,059,245)	(△ 1,607,707)
会議費	756,080	1,208,152	△ 452,072
旅費交通費	1,186,990	88,590	1,098,400
通信運搬費	378,769	423,058	△ 44,289
消耗品費	416,326	771,403	△ 355,077
印刷製本費	2,066,565	1,859,990	206,575
広告宣伝費	1,419,000	2,255,000	△ 836,000
賃借料	1,890,065	2,688,176	△ 798,111
諸謝金	1,971,105	3,191,992	△ 1,220,887
租税公課	155,102	56,130	98,972
支払負担金	561,900	228,900	333,000
支払助成金	636,000	0	636,000
雑費	13,636	287,854	△ 274,218

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	(17,641,389)	(19,480,114)	(△ 1,838,725)
給料手当	9,706,014	11,426,778	△ 1,720,764
退職給付費用	120,000	105,000	15,000
福利厚生費	1,604,487	1,309,528	294,959
会議費	855,720	660,940	194,780
旅費交通費	354,780	100,592	254,188
通信運搬費	251,585	292,676	△ 41,091
減価償却費	1,450,952	1,483,130	△ 32,178
消耗品費	196,463	181,620	14,843
印刷製本費	128,810	138,820	△ 10,010
賃借料	1,821,977	1,734,602	87,375
渉外慶弔費	102,194	175,458	△ 73,264
諸謝金	176,000	30,800	145,200
租税公課	27,043	32,295	△ 5,252
支払負担金	171,600	119,470	52,130
雑費	673,764	1,688,405	△ 1,014,641
経常費用計	29,092,927	32,539,359	△ 3,446,432
評価損益等調整前当期経常増減額	1,822,938	△ 752,395	2,575,333
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,822,938	△ 752,395	2,575,333
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
貸倒損失	0	30,000	△ 30,000
経常外費用計	0	30,000	△ 30,000
当期経常外増減額	0	△ 30,000	30,000
税引前当期一般正味財産増減額	1,822,938	△ 782,395	2,605,333
法人税・住民税及び事業税	(71,000)	(71,000)	(0)
当期一般正味財産増減額	1,751,938	△ 853,395	2,605,333
一般正味財産期首残高	84,624,651	85,478,046	△ 853,395
一般正味財産期末残高	86,376,589	84,624,651	1,751,938
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	86,376,589	84,624,651	1,751,938

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法によっている

(2) 消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
記念事業引当特定資産	6,000,000	0	0	6,000,000
広報事業引当特定資産	9,000,000	0	0	9,000,000
職業教育推進引当特定資産	3,000,000	0	0	3,000,000
専各振興対策引当特定資産	2,000,000	0	0	2,000,000
九州ブロック大会引当特定資産	1,000,000	0	0	1,000,000
備品取得引当特定資産	700,000	0	0	700,000
合 計	21,700,000	0	0	21,700,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
記念事業引当特定資産	6,000,000	(0)	(6,000,000)	－
広報事業引当特定資産	9,000,000	(0)	(9,000,000)	－
職業教育推進引当特定資産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	－
専各振興対策引当特定資産	2,000,000	(0)	(2,000,000)	－
九州ブロック大会引当特定資産	1,000,000	(0)	(1,000,000)	－
備品取得引当特定資産	700,000	(0)	(700,000)	－
合 計	21,700,000	(0)	(21,700,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	期首価額	減価償却額	当期末残高
什 器 備 品				
コピー機 (令和2年4月取得)	877,800	175,560	175,559	1
パソコン 1台 (平成24年5月取得)	131,250	1	0	1
パソコン 1台 (令和2年7月取得)	171,600	10,725	10,724	1
パソコン 1台 (令和3年4月取得)	171,600	42,900	42,899	1
パソコン 1台 (令和3年10月取得)	165,000	61,875	41,250	20,625
合 計	1,517,250	291,061	270,432	20,629

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助等金の名称	交付者	前期末 残 高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
私学振興補助金	福岡県	0	1,925,000	1,925,000	0	-
合 計		0	1,925,000	1,925,000	0	-

6. その他

上記2の特定資産の財源と附属明細書における特定資産は同額であるため省略する。

監査報告書

令和7年5月15日

一般社団法人福岡県専修学校各種学校協会

代表理事（会長） 大村 陽之介 殿

監事

黒見 義正 

監事

三久寺 秀豊 

私たち監事は、当協会の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその付属明細書並びに財産目録等について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその付属明細書等の監査結果

計算書類及びその付属明細書は、当協会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上